

下大和田谷津田だより

2002年9月号

第15回YPP報告 みんなでワイワイかかしづくり！ 9月1日 晴れ

9月というのに厳しい残暑のもと、谷津田プレーランドプロジェクトのかかしづくりのイベントが行われました。今年も順調に育った下大和田の稲。まずはどのくらいのお米が取れるか、みんなで粒数を数えました。穂についた籾の数、株あたりの穂の数、株の数を数えるグループ、お茶碗一杯の御飯粒を一粒一粒数えるグループ、それに田んぼで暮らす生き物を調べるグループ、みんな汗をかきながら田んぼめぐみを調べました。結果、コシヒカリを植えたおおよそ3畝(約100坪)で、2・4人が1年分食べるお米が取れることがわかりました。お米作りに想像以上に広い田んぼが必要なことに驚いた人が多かったようです。生き物しらべの方では、稲にとび虫というとても小さな生き物が田んぼ1枚で数万匹も住んでいて、他の生き物の暮らしを支えていることがわかりました。米作りはたくさんの生き物を育むことにつながるのですね。調べている目の前で、イナゴやカメムシのような稲を食べてしまう虫がクモの巣に捕まる様子も見られ、生き物のつながりの中で米作りには困る虫も数が押さえられていることを実感しました。かかしづくりの方は家族で、あるいははじめての人とおしでそれぞれに実に個性豊かな作品ができました。涼しげな浴衣を着たかかし、2本の足があるかかし、ショウブの葉で作ったおさげをつけたかわいい女の子のかかしなどなど。子供たちが幼少の時に着た洋服を着せた小さなかかしを作って持ち帰る家族もありました。子供たちも積極的に参加して、のこぎりやのみを使ったり、顔を描いたりして、夏休み最後の日を田んぼで楽しんでいました。出来上がったかかしは全部で8つ。最後にみんなでかかしと一緒に記念撮影をしました。このかかしたち、稲刈りまでしっかり田んぼを守ってくれることでしょう。さて、次はいよいよ稲刈りです。今年は9月14日(土)。たくさんの皆さんの参加をお待ちしています。

(参加者：大人23人・高校生4人・小学生6人・乳幼児4人、報告：高山邦明)

第31回定例自然観察会報告 8月4日 晴れ

田んぼの脇ではタコノアシが咲き始めました。今日もサシバが頭上を飛びました。谷津田の食物連鎖の頂点にあるサシバが現れると何故かときめいて嬉しくなります。ここでは比較的少ないコノシメトンボもいました。全身真っ赤になる赤トンボです。稲刈りの季節も色づいた赤トンボの季節もすぐそこまで来ています。

<植物> アキノエノコログサ、アオツツラフジ、アゼナ、アゼムシロ、イヌガラシ、ウシハコベ、オッタチカタバミ、カタバミ、クサノオウ、ケキツネノボタン、コケオトギリ、シマスズメヒエ、シロツメクサ、スカシタゴボウ、セイヨウタンポポ、タネツケバナ、チゴザサ、ツメクサ、ツククサ、トウバナ、トキワハゼ、ノブドウ、ハキダメギク、ハハコグサ、ヒメジョオン、ホソバヨツバムグラ、ヤブタバコ、ユウガギク、ヨウシュヤマゴボウ、(初)アキカラマツ、アキノタムラソウ、アレチマツヨイグサ、イヌビエ、イネ、オオアレチノギク、オシロイバナ、オモダカ、カノツメソウ、キツネノマゴ、ゲンノショウコ、コガマ、ジュズダマ、セリ、タカサブロウ、タカトウダイ、タケニグサ、タコノアシ、タラ、チョウジタデ、トコロ、ハエドクソウ、ヒミガマ、ヒメムカシヨモギ、ヘクソカズラ、マコモ、マツカサススキ、ヤマノイモ

<野鳥> コジュケイ、サシバ、メジロ

<昆虫> アオカナブン、アオスジアゲハ、アオバハゴロモ、エンマコオロギ、オニヤンマ、カナブン、カブトムシ、キタテハ、クワカミキリ、コクワガタ、コフキコガネ、シオカラトンボ、ジャコウアゲハ、ショウリョウバッタ、スジグロシロチョウ、スズメバチ、ダイミョウセセリ、チョウセンカマキリ、ツチイナゴ、ノコギリクワガタ、ノシメトンボ、ヒメウラナミジャノメ、ヒメギス、ベッコウハゴロモ、ベニシジミ、マイコアカネ、モリチャバナゴキブリ、ヤマトシジミ、タケカレハ(幼虫)

<クモ> アシナガクモ、イオウイロハシリグモ、オオシロカネグモ、カバキコマチグモ、ナガコガネグモ

<その他の生物> ドジョウ、ヒダリマキマイマイ、ミスジマイマイ、カワニナ、アメリカザリガニ、スジエビ

(「初」以下の植物は前回6月29日の観察会では開花が記録されなかったものです)

(参加者8人、報告：網代春男)

下大和田季節のたより

- 8月 1日 田んぼの6割ほどが出穂。タコノアシが開花。小川ではオニヤンマの勇姿に、カワセミのダイビング!
- 8月16日 体が赤く色づいたマユタテアカネを目撃。
- 8月24日 残暑が一段落。セミはツクツクボウシの声が多くなりました。

定例観察会と谷津田プレーランドプロジェクト(YPP)の活動を中心として、下大和田のようすを皆さんにお伝えします。皆さんのご投稿、ご意見をお待ちしています。 高山邦明